

令和3年第4回定例会 補正予算（案）の概要

第4回定例会では、3回目のワクチン接種等に向けて「新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費」及び「新型コロナウイルスワクチン接種事業費」を計上したほか、燃料費の高騰が続く中で、低所得世帯へ燃料購入費の一部を支援する「暖房費緊急支援事業費」などを計上しました。

また、債務負担行為として総合福祉センターほか公共施設の指定管理者による管理代行業務費などを計上しました。

会計名	補正予算額
一般会計	9億2,960万2千円
港湾整備事業特別会計	3,030万6千円
病院事業会計	100万円
合計	9億6,090万8千円

※債務負担行為の設定のみ：水道事業会計

【補正予算の主な内容】

◆ 一般会計

◇ 新型コロナウイルス感染症対策関連予算

介護サービス提供基盤等整備事業費交付金 400万円

市内介護施設が感染症対策として行う、2方向から出入りできる
家族面会室の整備費用を助成

・交付先：(株)尚進

市民会館・公会堂・市民センター施設関係経費（臨時休館等損失補填金）

634万6千円

（3定）494万3千円→（補正後）1,128万9千円

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う、利用料金制度導入施設の
指定管理者に対する損失補填金

・令和3年7～9月分

新型コロナウイルス検査事業費 **400万円**

(3定) 1,876万8千円→(補正後) 2,276万8千円

クラスター発生や変異株等の影響による検査件数の増加を見込み、
試薬等を追加購入

新型コロナウイルス感染症対策事業費 **3,100万円**

(3定) 1億2,612万円→(補正後) 1億5,712万円

クラスター発生や変異株等の影響による医療費及び検査委託料の
支出見込み額の増

感染症患者宿泊療養施設等移送事業費 **390万円**

(3定) 1,140万6千円→(補正後) 1,530万6千円

クラスター発生や変異株等の影響による移送見込回数の増

クラスター対策事業費 **189万1千円**

(3定) 2,068万8千円→(補正後) 2,257万9千円

自宅療養者の増加に伴う療養物資配達に係る経費の増

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費 **8,000万円**

(2定) 2億8,385万1千円→(補正後) 3億6,385万1千円

3回目の接種や小児への接種に必要な接種券の送付やシステム改修に
係る経費の増

新型コロナウイルスワクチン接種事業費 **9,300万円**

3回目の接種や小児への接種をするための医療機関への委託に係る経費

社会教育業務費(成人の日経費) **116万円**

(当初) 54万1千円→(補正後) 170万1千円

参加申込者等に対する新型コロナウイルスの抗原検査実施に伴う
検査キット購入等に係る経費

◇ その他の補正予算

移住推進関係経費（移住支援事業費） 160万円

（当初）100万円→（補正後）260万円
補助対象者の増に伴う移住支援金の増

ふるさと納税関係経費 1億8,073万9千円

（当初）1億7,000万円→（補正後）3億5,073万9千円
ふるさと納税の件数増に伴う返礼品発送経費等の増

暖房費緊急支援事業費 9,947万円

燃料費の高騰に対応するため、市民税非課税の高齢者、障害者、
ひとり親世帯などを対象に燃料購入費の一部を支援

ふれあいパス事業費（現年度追加分） 783万1千円

販売冊数の増に伴う負担金の増

地域介護・福祉空間整備等交付金 726万4千円

市内介護施設が行う、冷房設備の設置経費を助成

・交付先：（株）道央ケアセンター、NPO法人生きがいセンター

後期高齢者医療費療養給付費市負担分 Δ 2億2,927万6千円

（当初）23億5,995万円→（補正後）21億3,067万4千円
令和2年度の北海道後期高齢者医療広域連合に対する市負担額の
確定に伴う精算

児童手当業務システム改修事業費 500万円

児童手当法及び児童手当法施行規則の一部改正に伴い、現行システムを改修

母子・父子家庭自立支援給付金支給事業費 1,036万1千円

（当初）2,675万2千円→（補正後）3,711万3千円

国の事業要綱改正により支給対象要件が緩和されたことによる支出見込額の増

健康管理システム改修事業費（健（検）診情報連携システム改修）

329万9千円

令和4年度のデータ標準レイアウト改版に対応するため、現行システムを改修

創業支援セミナー「小樽商人塾」開催事業費

40万円

起業や経営の基本的なノウハウの獲得など創業支援を目的とした
セミナーを開催

高機能消防指令センター機器更新事業費

300万円

（当初）1億1,000万円→（補正後）1億1,300万円

〔燃料・光熱水費〕

（総）一般管理費（本庁舎）

140万円

財産管理費（教育委員会庁舎）

200万円

常備消防費（消防本部ほか）

490万円

学校管理費

・小学校（17校）

2,070万円

・中学校（12校）

1,910万円

図書館費

35万円

燃料費単価の上昇等に伴う増

【継続費】

○保存修理工事費（重要文化財旧日本郵船株小樽支店費）

—

継続費の総額、期間及び年割額の変更

変更前			変更後		
総事業費	年度	年割額	総事業費	年度	年割額
8億6,346万8千円	30	1,740万円	10億5,000万円	30	1,740万円
	元	1億4,684万6千円		元	1億4,684万6千円
	2	2,277万円		2	2,277万円
	3	2億9,407万3千円		3	2億9,407万3千円
	4	2億9,240万8千円		4	2億9,240万8千円
	5	8,997万1千円		5	2億286万5千円
	6	—		6	7,363万8千円

【繰越明許費】

○旧色内小学校解体等事業費【繰越明許費】 **2億1,460万円**
 (繰越明許費 2億1,460万円)

道営住宅を建設するに当たり、旧色内小学校の解体等に伴う工事請負費

○第3号ふ頭及び周辺再開発事業費(駐車場等基盤整備事業費)【繰越明許費】

—
 (繰越明許費 4,200万円)

年度内工事未了に伴う繰り越し

【債務負担】

○情報化推進事業費(令和3年度計上分) **△114万4千円**

(当初) 885万5千円→(補正後) 771万1千円

機器のリース開始時期変更に伴う債務負担の変更

・無停電電源装置

変更前		変更後	
期間	限度額	期間	限度額
4~10年度	1,807万8千円	4~11年度	1,922万2千円

○ふるさと納税関係経費 —
 (債務負担 4年度 1億6,200万円)

○ふれあいパス事業費 —
 (債務負担 4年度 1億4,717万4千円)

○臨時市道整備事業費 —
 (債務負担 4年度 7,000万円)

端境期対策として工事の早期発注を図るため、債務負担行為を設定

・赤岩2丁目団地上通線ほか4路線

○スクールバス運行経費 —
 (債務負担 4年度 3,967万1千円)

4年度のスクールバス運行に係る契約を行うため、債務負担行為を設定

・対象校：銭函小、張碓小、長橋小

○水泳教室開催経費 —
 (債務負担 4年度 906万9千円)

4年度の小樽市水泳教室開催に係る契約を行うため、債務負担行為を設定

[指定管理者管理代行業務費関連]

—

- 総合福祉センター (債務負担 4～8 年度 2 億 7,568 万 1 千円)
- いなきた児童館・とみおか児童館・塩谷児童センター
(債務負担 4～8 年度 1 億 8,643 万 1 千円)
- 市民会館・公会堂・市民センター
(債務負担 4～8 年度 5 億 9,404 万円)
- いなきたコミュニティセンター (債務負担 4～8 年度 1 億 4,335 万円)
- 夜間急病センター (債務負担 4 年度 1 億 8,650 万円)
- 自然の村 (債務負担 4～6 年度 1 億 9,839 万 7 千円)

【その他】

[歳入]	港湾整備事業特別会計繰入金	3,030万6千円
	財政調整基金繰入金	△7,737万8千円
[積立金]	寄附に伴う積立金	3億5,271万1千円

ふるさと応援基金積立金ほか5件

◆ 企業会計

◇ 病院事業会計

[積立金]	寄附に伴う積立金	100万円
-------	----------	-------

◇ 水道事業会計

配水管整備事業費【債務負担】

—

(債務負担 4 年度 8,700 万円)

端境期対策として工事の早期発注を図るため、債務負担行為を設定

・新光配水管布設その3工事ほか6件

上記のほか、
一般会計では、事業費の財源振替、
特別会計では、一般会計への繰出金などを予算計上しています。